

株式会社 元気な介護 行動計画

女性社員が介護現場で長く活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のような行動計画を策定する。

1. 計画期間

令和4年7月1日～令和7年6月30日までの3年間

2. 当社の状況と課題

- 状況
- ・女性社員の平均継続勤務年数は、医療・福祉業界の平均継続勤務年数（※18.6年）と比較すると短い。これは事業拡大に伴う近年の積極的な雇用によることが大きな要因である。
 - ・採用した労働者に占める男性社員と女性社員の、正規社員と非正規社員の合計比率は、男性社員22.9%、女性社員77.1%と、女性社員の比率が多くなっている。
 - ・管理職に占める女性社員の割合は50.5%と、医療・福祉業界の平均値（※142.2%）を上回っている。

- 課題
- ・女性社員の採用や管理職への登用は概ねできているが、男女ともに平均継続勤務年数が短い傾向にある。
 - ・採用した労働者に占める女性社員の割合が、非正規社員の85.2%に対し、正社員が68.4%と、約17ポイント少なくなっている。

※1 資料 厚生労働省「産業ごとの管理職に占める女性労働者の割合の平均値」
(適用期間：令和2年6月1日～令和3年6月30日)

3. 目標と実施時期ごとの取組内容

目標1 男女ともに平均継続勤務年数を5.0年以上にする。

目標2 採用者に占める正社員の女性比率を75.0%以上にする。

<取組内容>

- 令和4年7月～ 育児・介護休業法の改正に関する社内セミナーの開催。
子育て世代が継続就業できる多様な働き方（勤務制度）の検討。
- 令和5年7月～ 年次有給休暇の計画的な付与により、更なる取得促進を図る。
- 令和6年7月～ 社内福利厚生制度に関する啓もう活動の継続実施。

以上